

JICA 国際協力中・高校生エッセイコンテスト 2023 表彰のご案内

～全国 37,592 作品中、市立札幌清田高等学校が入賞！～

国際協力機構(以下、JICA)では、開発途上国の現状や日本との関係について、中学生・高校生の理解を深め、国際社会の中で日本、そして一人ひとりがどのように行動すべきか考えることを目的に本コンテストを毎年開催しており、今回で中学生の部は 28 回、高校生の部は 62 回目となります。今年度は中学生の部で 17,439 点、高校生の部で 20,153 点の応募が寄せられました。今年度のテーマは「地球に生きる私たち～未来へつなげるために」。学校で学んだ SDGs についての話題や、身近なところから考えた国際理解・国際交流について述べる作品も多く見られました。

本表彰式へは、JICA 北海道所長の阿部裕之、青年海外協力隊北海道 OB 会顧問の山口猛彦が出席をいたします。

つきましては、本イベントのご取材をご検討いただきたく、ご案内申し上げます。

【受賞作品のご紹介】

「長いエコへの道」市立札幌清田高等学校 一年 高橋 一花

「私の性格を最もよく表している言葉は間違いなく『けち』である。(本文より抜粋)」ネガティブに聞こえる『けち』という言葉だが、言い換えれば『エコ』とも言える。ただ、『エコ』と『けち』は必ずしも一致しないのではないか。『エコ』とは何かについて、自分にできることを模索していく作品。

【開催概要・申込方法】

- 開催日時：2024年2月8日(木)12:35～13:10
- 開催方法：市立札幌清田高等学校にて実施



(写真：過年度表彰式の様子)

【本件に関する問い合わせ先】

JICA北海道(札幌) 市民参加協力課 桐山
TEL011-866-8421 e-mail: Kiriyama.Asumi@jica.go.jp